

地域をむすぶ 葛城修験

— 修験道から生まれた歴史と文化 —

IWADE



KINOKAWA



KASTURAGI



HASHIMOTO



日時 令和5年 **1月28日(土)**

13:30~15:45 (開場12:30)

場所 **旧和歌山県議会議事堂(一乗閣)**

和歌山県岩出市根来 2347-22

TEL / 0736-61-1160

※重要文化財

定員 **100名**

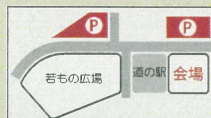
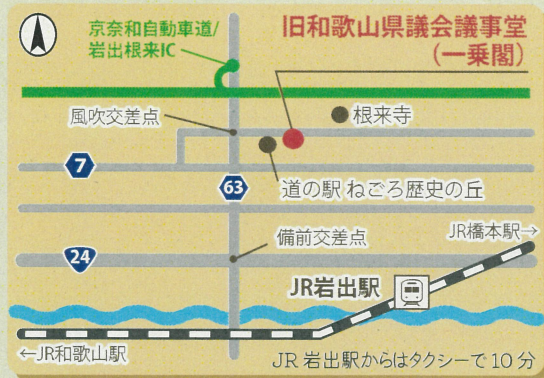
往復はがきでお申込みください(裏面参照)。
応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

開催にあたって

修験道の開祖である役行者が初めて修行を積んだ地である葛城の峰々。和歌山県・大阪府・奈良県にまたがる総延長112 km に及ぶ葛城修験の道筋には、28の経塚をはじめとして、寺社や行場といった特色のある関連文化財が点在しています。

葛城修験について広く知ってもらうため、紀の川流域の4市町合同で公開講座を開催します。

会場アクセス



※駐車場は旧和歌山県議会議事堂正面の駐車場、または道の駅に隣接する若もの広場正面の駐車場をご利用ください。

講師 **宮城 泰年 氏**

みやぎ たいねん

本山修験宗管長、聖護院門跡門主

『葛城修行の今昔
—現在の入峰の
作法も併せ見る—』



講師 **宮本 佳典 氏**

みやもと よしのり

郷土史家

『葛城修験の寺々
—根来寺から小峯寺まで—』



『葛城修行の今昔』

—現在の入峰の作法も併せ見る—

入峰記録から聖護院の修行コースの変遷、殊に明治維新を境にして今の在り方を見るときともに、山伏の持ち物などについても「山伏問答」を通じて知っていただきたい。

講師 **宮城 泰年 氏**

略歴 / 1931年京都府生まれ。龍谷大学文学部国文学科を卒業後、新聞社に勤務。その後、聖護院に帰山。2007年に聖護院門跡第52代門主・本山修験宗4代管長に就任。修験を自ら実践するだけでなく、修験道に関する研究のほか、宗教者として平和活動に取り組む。

『葛城修験の寺々 —根来寺から小峯寺まで—』

葛城修験と関係する各地域の代表的な聖地＝根来寺、粉河寺、堀越癩観音、小峯寺を例にとりあげ、「修験と寺とのかかわりについて」お話しします。

講師 **宮本 佳典 氏**

略歴 / 1946年和歌山県生まれ。長年、教職の傍ら仏教民俗学を研究。橋本市立隅田小学校校長を定年退職後、橋本市、紀の川市、かつらぎ町の文化財保護審議委員を務める。県内の歴史や文化に造詣が深く、平成28年度に橋本市文化表彰の文化賞を受賞。

ねころじぎょうじゃどう 根来寺行者堂

岩出市

この堂は、山内の僧侶が護摩という神聖な火を焚いて真言密教の大切な修法をするところである。本尊として修験道の開祖である役行者を祀り、仏法興隆のための行場となっている。根来寺は葛城修験の行場にも近く、「根来寺伽藍古絵図」には、葛城の峯入道が描かれている。古くから修験道との関わりの深かった寺院である。



なかつがわぎょうじゃどう 中津川行者堂

紀の川市

中津川は二十八宿の「中台」と言われる葛城修験の中心地とされ、本山派聖護院により「葛城灌頂」という重要な儀式が行われてきた。熊野神社や行者堂、第7番経塚などの行場があり、役行者が行場を開くために協力した前鬼と呼ばれる五鬼の子孫が現在でも行場を守り、様々な協力を行っている。



しごうせんりょうおど 四郷千両踊り

かつらぎ町

毎年10月18日に近い日曜日に大宮神社の秋祭で奉納されている豊年万作等を祈念する踊りで、かつて旧暦7月16日に奉納されていたが一時途絶え、昭和58年に復興した。

中世に起源するとされ、少なくとも江戸時代に遡る。登場役の口上で修験者が伝えた踊りであると述べており、葛城修験が里人とともに守り伝えられてきたことを示すものである。



ふどうやまきよせき 不動山の巨石

橋本市

この行所は葛城山から吉野金峯山へ橋を架けるため、役行者が一言主神に集めさせたと伝わる巨石群である。集落の外れから635段の階段を登りつめた先に、3～5m以上もの巨石が屹立する光景が目映る。顔が醜かった一言主神は人目を避け、日中は活動しなかったため、集石だけで終わったという伝承を今に伝える。



申込方法

往復ハガキに必要事項を記入して下記宛先まで郵送してください。申込結果は1月上旬に返信ハガキにてお知らせいたします。

郵送先 / 〒648-8585

和歌山県橋本市東家一丁目1番1号
橋本市教育委員会生涯学習課 宛

申込期限 / 令和4年12月16日(金) 必着

記入例

(往信面)

(返信面)

〒648-8585 橋本市教育委員会 生涯学習課 宛	※(この面には何も書かないでください)	① 申込者の氏名 ② 連絡先電話番号 ③ 同行者の氏名 (最大3名)
----------------------------------	---------------------	--

お問合せ

橋本市教育委員会生涯学習課
(0736-33-3704)

※新型コロナウイルス感染拡大状況により、開催を延期または中止する場合があります。各市町のホームページでご確認ください。



葛城修験日本遺産活用推進協議会